

改 善 報 告 書

年 月 日

出入国在留管理庁長官 殿

特定技能所属機関の氏名又は名称 _____

作成責任者 氏名及び役職 _____

年 月 日付け、 号(指導勧告書番号)にて指導及び助言を受けた件について、下記のとおり改善のための措置を講じましたので、報告します。

記

1 指導及び助言内容	
2 講じた改善内容 (再発防止策含む。)	
3 措置を講じた日	年 月 日

(注意)

- 1 指導及び助言を受けた日付及び指導勧告書番号は、指導勧告書の内容を参照して記載すること。
- 2 1欄「指導及び助言内容」は、指導勧告書に記載された指導及び助言内容を記載すること。
- 3 2欄「講じた改善内容」は、再発防止策を含め改善内容を具体的に記載すること。
- 4 改善措置を講じたことについて、その内容を証する資料を必ず添付すること。
- 5 3欄「措置を講じた日」は、改善措置が終了した日を記載すること。
- 6 改善が不十分である場合は、必要に応じて、改善命令(法第19条の21)が行われ、改善命令に違反した場合は、特定技能外国人の受入れができないだけでなく、罰則の適用対象となります。